

ふしょうっこ日記

令和 7 年6月25日

「図書ボランティアさんによる読み聞かせ・校内研究会」

PTA の図書ボランティアさんが、昼休みに「読み聞かせ」をしてくださいました。聴いている子どもたちは、お話に入り込んで耳を傾ける姿が見られました。その姿を見ると、「きっと、今、心が耕されているのだろうな」と感じました。素敵な時間をつくっていただき、ありがとうございました。7月も楽しみにしています。



2時間目には3年の社会科、5時間目には5年の国語科の校内研究会がありました。社会科は「Iまいのガラスから」。日本電気硝子を見学して見つけた工夫や資料をつなぎ合わせてみることで、ガラスを生産することのよさを見つけ、検討する学習でした。5年生は、「俳句で伝える 私たちの心の景色」。自分の表したい内容に合わせて表現を工夫しながら俳句を創作する学習でした。どちらも、めあてに向かって子供たちが探究する姿が見られました。授業者以外の教職員は、子どもたちの姿をとおし、本時の授業のあり方を観察し、研究協議を行います。参観者のルールとして、「子供たちには、授業中に話しかけない」というルールがあります。話しかけることで、子どもたちの思考を止めないためです。授業が終われば、教職員は子供たちに感想を聞くことがあります。その質問に的確に返答する姿を見ると、「さすが附属小学校の子供たち!」と感心します。

